

二 委員会経過日誌

年月日	委員会経過	参照文書
昭和二〇年		
八・二八	戦後通貨対策委員会設置の件、閣議了解。	三、1、(1)
九・一	<p>総会(一五時、大蔵省特別会議室)</p> <p>賀屋委員長挨拶、大蔵次官大臣挨拶代読、理事の指名、諮問第一号紹介。</p> <p>主計・金融・外資三局長の現況説明。</p> <p>通貨対策の討議方針審議、インフレ対策小委員会設置決定。</p>	三、3、(1)
九・三	<p>第一回インフレ対策(A)部会(一二時、大蔵省特別会議室)</p> <p>当面はインフレかデフレかにつき論議、財政均衡の必要を確認、インフレに対する人心安定策につき、声明文起草を決定。</p>	三、3、(2)
九・四	<p>第二回A部会(一四時、大蔵省特別会議室)</p> <p>インフレに対する人心安定声明案承認、大蔵省に伝達。</p> <p>財政均衡・歳入増加策、国有財産払下げ策等の提案あり。</p> <p>津島蔵相と懇談。</p>	三、3、(3)
九・五	<p>第三回A部会(一四時、大蔵省特別会議室)</p> <p>財政対策石橋起草案、武井起草案説明。</p> <p>主計局長、金融局次長、主税局長の説明。</p> <p>財政対策起草案(石橋委員起草)修正のうえ承認。</p> <p>株式市場再開、資金収縮策等金融対策討議。</p>	三、3、(4)
九・七	<p>理事会(一二時、大蔵省特別会議室)</p>	三、3、(5)

年月日	委員経過	参照文書
九・一〇	<p>第四回A部会（一四時、大蔵省特別会議室） 金融対策起草案（新木委員起草）承認。 理事会（一二時、大蔵省特別会議室） 総会（一三時、大蔵省特別会議室）</p> <p>統制解除小委員会設置、有価証券、物価・物資・労務、復興と産業、為替に對し、各委員分担で意見を提出することを決定。</p> <p>第一回統制解除小委員会（B部会）（一〇時、大蔵省特別会議室） 資金統制課長の経済統制・補給金の現況説明 米麦等統制撤廃を討議、食糧統制解除につき検討を決定。 総会（一三時半、大蔵省特別会議室）</p> <p>管理通貨制度、通貨価値維持、物価水準、国際物価等、インフレ進行程度、時期等論議。</p> <p>（インフレ対策委の開催が予定されたが、庁舎引越して開催とりやめかと推定される。）</p> <p>第二回B部会（一〇時、八重州ビル三菱信託会長室） 食糧品統制撤廃問題を討議。 理事会（一二時、？） 総会（一三時、日本銀行）</p> <p>高橋委員提案の通貨安定・通貨制度問題の討議要項につき討議。 A・B両部会討議状況の報告。 主計・主税両局と太田、高橋委員打合せ（一〇時）。 A部会（一三時、日銀） 木暮委員、小笠原委員意見等配布、討議。</p>	<p>三、三、（6）</p> <p>三、三、（7） 三、四、（7）（8）</p> <p>三、三、（8）</p> <p>三、三、（9）</p> <p>三、三、（10）</p> <p>三、二、（4）（5）</p>

九・二二	<p>第三回B部会（一時、三菱信託） 「第一回答申食品に関する件」をまとめる。 理事会（一二時、勸銀五階大蔵省仮事務所内会議室） 総会（一三時、同右）</p> <p>B部会の食品統制撤廃答申につき討議。 C委員会（通貨価値及通貨制度）、D委員会（産業及証券）の設置を決定。 C委員会研究題目決定。</p> <p>A部会（一三時半、勸銀会議室） 高橋委員起草「財政緊急対策」を配布、討議して修正のうえ決定。 理事会（一〇時、勸銀会議室） C・D部会設置に伴い、四部会長と理事の合同会議開催につき討議。 総会（一三時、勸銀会議室）</p> <p>A・B両部会報告、今後の委員会運営を討議。 「財政緊急対策」答申。 食糧統制撤廃に関するB部会答申を参考意見として大臣に提出することを決定。</p> <p>委員会活動および「財政緊急対策答申」発表。 A部会（一三時半、勸銀会議室） 討議内容不詳。</p> <p>理事会（一二時、勸銀二階会議室） 部会開催日程等討議。</p> <p>A部会（一三時半、勸銀二階会議室） 日銀券発行限度設定等に関して討議したと推定。 C部会（一三時、次官室） 討議内容不詳。</p>	<p>三、三、（11）</p> <p>三、三、（11） 三、一、（5）</p> <p>三、三、（12）</p> <p>三、二、（9） 三、一、（4）</p> <p>三、一、（4） 三、一、（5）、 三、四、（9） 三、三、（13）</p> <p>四、二、（1）、 四、五、（1）</p>
------	--	---

年月日	委員会経過	参照文書
一〇・一八	A部会(一〇時、勸銀五階会議室) 日銀券発行制度に関する意見および付帯意見をまとめる。 B部会(一三時、勸銀五階会議室) 討議内容不詳。	四、3、(1)
一〇・一九	理事会(一二時、勸銀五階会議室) 総会(一三時半、同右) 渋沢大臣挨拶。	四、3、(2)
一〇・二四	理事交替、部会再編(第一部会―通貨価値安定、第二部会―通貨制度、第三部会―財政金融一般並に証券対策)。 「日銀券発行限度の設定に関する意見」決定、答申。 理事会(一二時、勸銀五階小会議室) 専門委員の設置を検討。	四、1、(1) 四、5、(2) 四、1、(2)
一〇・二五	第一・第三合同部会(一三時半、勸銀五階大蔵省会議室) 主計局長説明(昭和二年度予算見透し)。 第一・第三合同部会(一〇時、勸銀五階大蔵省会議室) 主税局長説明(昭和二年度税収見込み)。	四、5、(3) 四、5、(4)
一〇・二六	第一・第三合同部会(一三時半、勸銀五階大蔵省会議室) 主計局長説明(昭和二年度以降五年間財政見透し)。 審議日程、第三部会員に財政金融・証券対策の具体策執筆依頼決定。	四、5、(5)
一〇・三〇	第二部会(一三時半、勸銀小会議室) 第二部会議案につき討議したと推定される。	四、3、(3)、4、5、(6)
一〇・三一	第一・第三合同部会(一三時半、勸銀五階会議室) 内務省荻田財政課長説明(地方財政)。	

一一・一	第一・第三合同部会(一三時半、勸銀五階会議室) 通貨価値維持・財政再建につき討議したと推定される。	四、5、(14)
一一・二	理事会(一二時、勸銀五階会議室) 前回討議のつづき。	
一一・五	第一部会(一〇時、勸銀五階会議室) 部会運営方針討議。	
一一・六	第一・第三合同部会(一三時半、勸銀五階会議室) 財産税、補償問題につき意見交換。	四、2、(2)、4、5、(15)
一一・七	委員の補充、専門委員の委嘱をおこない、委員会を強化。 第二部会(一三時半、勸銀五階会議室) 債券制度、銀行制度改革に関する中山委員意見を討議。	四、5、(16)~(21)
一一・八	第一・第三合同部会(一三時半、勸銀五階会議室) 大蔵省側から、大臣、次官、主税局長、金融局長、文書課長、産業資金課長、平田・西原両書記官出席、財産税等創設、税制改正案配布され、政府の財政再建・企業補償方針(十一月五日閣議了解)の概要が説明されたと推定される。	四、2、(4)(5)
一一・九	また、財政に関する石橋委員意見、財政金融並に証券対策に関する荒井委員意見等が配布され、第三部会の答申案につき、討議したものと推定される。 理事会(一二時、勸銀五階会議室) 第三部会答申案(第三部会意見書)を討議修正。 理事会(開催時不明、勸銀二階会議室)	

年月日	委員経過	参照文書
一一・一〇	「第三部会意見書(案)」を検討したと推定される。 第三部会(一三時半、勸銀五階会議室) 「第三部会意見書(案)」を検討、字句修正をおこなったと推定される。 理事会(一二時、勸銀五階会議室) 総会(一三時半、勸銀五階会議室)	四、3、(4)、4、2、(6)
一一・一二	「第三部会意見書」を承認し、大蔵大臣に提出。 委員会、一〇日総会で「第三部会意見書」を採択、大蔵大臣に提出と発表。 「意見書」を公表(一二時半)。	四、1、(3) 四、3、(5)
一一・一三	第二部会(一三時半、勸銀五階会議室) 中山委員起草「通貨制度の改革(草案)」を討議修正、柳田委員(日銀副総裁)から日銀制度改革につき意見が述べられる。	四、3、(6)(7)
一一・一六	理事会(一二時、大臣室) 第二部会の通貨制度改革案につき討議。	四、3、(7)
一一・一七	専門委員会(一〇時、勸銀五階会議室) 討議内容は不詳。	
一一・一九	第一部会(一三時半、勸銀五階会議室) 「通貨安定基準決定方針」をまとめる。	四、3、(8)
一一・二一	理事会(一二時、勸銀五階会議室) 委員会の名称変更、物価に対する諮問提出の可否、第一部会・第二部会の意見書を総会に付することの是非につき討議。 総会(一三時半、勸銀五階会議室) 「通貨安定基準決定方針」(第一部会意見書)が配布されたが取扱いは未決定かと推定される。	四、3、(9) 四、3、(8)

一一・二六	第三部会(一三時半、勸銀五階会議室) 証券対策、国有財産処理問題を討議。	四、2、(4)(7)、4、5、 (22)(23)
一一・二七	理事会(一二時、勸銀五階会議室) 当日の総会への付議事項につき討議。 総会(一三時半、勸銀五階会議室) 委員会の名称を「戦後通貨物価対策委員会」と改訂し、諮問第二号が提出される。 物価部会の新設、委員の増員、部会を再編し財政・通貨・物価の三部会とすることを決定。 戦争利得排除および財政再建に関する往復覚書が配布され、説明があったものと推定される。 なお、通貨安定基準についての第一部会意見書も総会で配布されたが、その取扱については不詳。	四、1、(4)(5) 四、3、(8)
一一・二八	委員会の名称変更、物価について諮問があったと大蔵省発表。	四、3、(10)
一一・三〇	理事会(一二時、勸銀五階会議室) 委員増強のための候補審査。	
一二・一六	理事会(一二時、大臣室) 委員会において採りあげる問題につき討議。	
一二・一八	通貨部会(一三時半、 ?) 「第二部会意見書」について討議。	四、3、(11)
一二・二一	財政部会(一三時、勸銀五階会議室) 委員会で採りあげる問題につき討議と推定される。	四、3、(12)
一二・二四	財政部会(一三時半、勸銀五階会議室) 国有財産および官営事業について討議。	四、5、(26)(27)

年月日	委員経過	参照文書
一一・一八	財政部会(一三時半、勸銀五階会議室) 前回のつづきと推定。	四、3、(13)
一一・一九	通貨部会(一三時半、勸銀五階会議室) 通貨制度とブレトンウッズ体制参加問題について討議。	四、3、(14)、四、2、(8)
一一・二二	理事会(一三時、東拓ビル二階会議室) 大内物価部会長挨拶、平田物価部第一課長当日の物価部会配布資料について説明。	
	物価部会(一四時、東拓ビル二階会議室) 物価部関係官から政府の物価政策と司令部の意向を説明。	四、4、(4)
	物価部会の討議方針を論議、委員の意見提出を決定。	四、5、(28) (36)
一二・二二	財政部会(一三時、勸銀五階会議室) 「官業及国有財産私下ノ件答申案」を修正のうえ決定。	四、4、(2)(3)
	物価部会(一〇時、勸銀五階会議室) 委員提出意見の説明後、闇市場問題、公価撤廃の是非、財政補助による二重価格制につき論議。	四、1、(6)
一二・二六	物価部会(一〇時、勸銀五階会議室) 委員提出意見の説明後、闇市場問題、公価撤廃の是非、財政補助による二重価格制につき論議。	四、4、(4)
一二・二八	物価部会(一三時、勸銀五階会議室) 生鮮食料品価格を中心に論議し、統制方式等を検討する小委員会設置を決定。	四、2、(10) (15)
	次いで、通貨収縮断行についての武井委員意見につき討議。	四、2、(9)
昭和二年 一・一七	物価部会小委員会(食料品関係)(一三時半、?) 農林省関係官より生鮮食糧品の生産事情、価格安定方針等につき説明。 生鮮食糧品の統制等につき意見交換。	四、4、(4)(6)
		四、5、(37)

一・九	物価部会(一三時半、勸銀五階会議室) 生鮮食料品につき小委員会の審議経過説明、続いて論議。 武井委員意見に対する討議を継続(委員会決定はおこなわず、意見を大臣に報告することとする)。 物価安定の基本方針をまとめる小委員会設置を決定。 物価部会小委員会(基本方針関係)(一〇時、?) 「物価安定ノ基本方針」を原案として意見交換、大綱は意見一致し、若干の修正をおこなうことになる。	四、4、(4)(5)
一・一四	理事会(一三時、勸銀五階会議室) 物価部会答申案「官業及国有財産私下ノ件」を決定、大蔵大臣に提出。	四、1、(6)
一・一六	物価部会小委員会(基本方針関係)(一二時、?) 前回討議の続きおよび「価格体系ノ基準及価格統制ノ大綱」を審議、「基本方針」についてほぼ成案。	四、4、(4)
一・一八	物価部会(一三時半、勸銀二階会議室) 物価対策基本方針につき小委員会案説明、討議のうえ修正決定。修文は小委員会に一任、ただし、正式決定、答申の手続きはおこなわないこととする。	五、(6)
	財政部会(一四時、勸銀五階会議室) 軍需会社への補償問題を議題とする。	四、4、(4)
一・二二	物価部会小委員会(基本方針関係)(一三時、?) 「戦後物価対策基本要綱」を修文、「価格体系ノ基準及価格等統制ノ大綱」を検討。	四、4、(4)
一・二三	財政部会(一三時、勸銀五階会議室) 軍需会社への補償問題を議題とする。	四、1、(7)、五、(6)
一・二四	物価部会(一三時、勸銀五階会議室)	四、4、(4)

年月日	委員会経過	参照文書
一・二五	「戦後物価対策基本要綱」決定版配布。 「物価体系ノ基準及価格等統制ノ大綱」を審議。 通貨部会（一三時半、勸銀五階会議室） 小委員会を設け、通貨収縮問題を討議することを決定。 通貨部会小委員会（二一時、勸銀五階会議室） 通貨収縮問題を討議したと推定される。	四、1、(7) 五、(6)
一・三一	通貨部会（一三時半、勸銀五階会議室） 通貨収縮問題を討議したと推定される。	
二・二	財政部会（一三時半、勸銀五階会議室） 銀行課長、財政金融の近況説明。 通貨部会小委員会（二〇時、勸銀五階会議室） 通貨収縮問題の討議かと推定される。	
二・六	通貨部会（一三時、勸銀五階会議室） 討議内容は不詳。	
二・一六	総会（一五時、勸銀五階会議室） 開催通知は通貨部会・物価部会の答申案について討議するという文面であるが、金融緊急措置等の実施につき説明したのではないかと推定される。	
二・二六	物価部会（一三時、勸銀五階会議室） 「物価体系ノ確立及価格等統制ノ方針ニ関スル件」を決定。 戦後通貨物価対策委員会廃止省議決定。	四、1、(8)
八・二六		

編注 本資料は大蔵省資料Z六〇四―二八、Z六〇四―二九、Z六〇四―三〇、Z五二六―一二所収の委員会開催通知、手書きの委員会に関するメモ、および大蔵省物価部「戦後通貨物価対策委員会に於ける物価問題審議資料輯」所収の物価部会の審議記録などによって、編者が作成した。
参照文書欄は関連資料の本書における資料番号である。